

令和8年度 事業計画

◆◆◆◆ 基本方針 ◆◆◆◆

進行する少子・高齢化に加え、核家族化、一人暮らし高齢者の増加を背景に、介護や子育て、社会的孤立や生活に困窮する世帯の増加など、地域を取り巻く生活・福祉課題は、複雑・多様化しており、多方面から包括的な支援を必要とする世帯が増えていきます。

このような中、国においては、「地域共生社会」の実現に向け、制度・分野ごとの「縦割り」や「支え手」「受け手」という関係を超えて、地域住民や多様な主体が「我が事」として参画し、人と人、人と資源が世代や分野を超えて「丸ごと」つながり、地域課題に主体的に取り組む地域づくりを進めています。

本会においても、住民を主体とした地域福祉推進の中核的な組織として、地域のあらゆる生活福祉課題を受け止めるとともに、総合相談の強化を図り、「福祉のネットワークづくり推進事業（福祉推進委員会活動）」の、顔の見える関係づくり、互いに支えあい・助け合う地域づくりを進めていくことで、地域の中で小さな異変や困りごとを早期に発見し、民生委員児童委員、自治会、市当局、ボランティア・福祉施設団体、関係機関と連携し、生活・福祉課題の解決に向けた取り組みを推進してまいります。

令和8年度も住民主体の地域福祉の推進にあたり、「**ふだんの** **くらしの** **しあわせづくり**」の為に、社協のネットワークを活かしながら、各種社会資源や企業等の参画を進め、新たなつながりの構築と、市民福祉の向上に向け、次の各事業に取り組んで参ります。

◎ 社会福祉協議会の目的（法的根拠）◎

市町村社会福祉協議会は、昭和26年(1951年)に制定された社会福祉事業法(現在の「社会福祉法」)の**第109条**(市町村社会福祉協議会及び地区社会福祉協議会)に「地域福祉の推進を図る」ことを目的とした組織として位置づけられており、次に掲げる事業を行います。

1. 社会福祉を目的とする事業の企画及び実施
2. 社会福祉に関する活動への住民の参加のための援助
3. 社会福祉を目的とする事業に関する調査、普及、宣伝、連絡、調整及び助成
4. 前3号に掲げる事業のほか、社会福祉を目的とする事業の健全な発達を図るために必要な事業

◎ 重点事業

1. 福祉のネットワークづくり事業の推進
～地域における生活福祉課題の解決に向けた取り組み～
2. 子供の貧困対策事業(子どもの居場所・学習支援、子ども食堂支援)の推進
3. 生活困窮者自立相談支援事業の推進
～生活困窮者の早期発見と伴走型支援～
4. 福祉ボランティアのまちづくり事業の推進

◎ 事業実施項目

1. 会務の運営
2. 調査及び広報活動(啓発宣伝)事業
3. 福祉のネットワークづくり事業(コミュニティソーシャルワーク事業)
4. 低所得者等に関する事業
5. 老人福祉に関する事業
6. 児童福祉に関する事業
7. 障害児者福祉に関する事業
8. ひとり親世帯福祉に関する事業
9. 民生委員児童委員連合会事務局の運営及び活動支援
10. 子供の貧困対策事業(子どもの居場所・学習支援、子ども食堂支援)
11. 受託事業
 - 1) 豊見城市
 - (1) 地域ミニデイサービス事業
 - (2) 生活困窮者自立相談支援・家計改善支援・生活困窮者居住支援事業
 - 2) 沖縄県社会福祉協議会
 - (1) 日常生活自立支援事業
 - (2) 生活福祉資金貸付相談事業
12. 指定管理運営事業(複合型福祉施設・児童厚生施設)
 - (1) 複合型福祉施設(真嘉部コミュニティセンター)指定管理運営事業
 - (2) 児童厚生施設(わくわく児童館)指定管理運営事業
13. 養成訓練(研修)並びに連絡調整活動
14. ふれあい相談センターの運営
15. 福祉ボランティアのまちづくり事業
16. 法人後見事業の実施

17. 福祉団体の事務局運営及び活動支援
 - (1) ひとり親福祉会
 - (2) 民生委員児童委員連合会
 - (3) 老人クラブ連合会
 - (4) ボランティア連絡協議会
18. 苦情解決事業の実施
19. その他の事業
 - (1) 社協会員募集の企画実施
 - (2) 赤い羽根募金運動の企画実施
 - (3) 歳末たすけあい運動の企画実施
 - (4) 共同募金チャリティーグラウンドゴルフ大会の開催
 - (5) 福祉活動資金・福祉センター修繕基金の造成
 - (6) 福祉実習生・職場体験等の受け入れ
 - (7) 災害被災等に関する支援・募金活動による協力
 - (8) その他社会福祉に関する必要な事業
20. 社会福祉センターの管理運営

※紙面の都合上、事業計画の詳細な内容及び収支予算書につきましては、社会福祉協議会のホームページに掲載しております。

令和7年度

歳末たすけあい募金 実績報告(追加) 歳末たすけあい募金(戸別募金)※追加

自治会名		金額
翁長		15,000円
県営豊見城団地		10,000円
平和台		50,000円



◆◆◆◆ 福祉情報のネット活用について ◆◆◆◆

昨今、インターネットとスマートフォン、タブレット端末の普及により情報を得る方法が紙面からネットに移行しつつあることを踏まえ、また、社協だよりの発行回数と紙面に掲載できる情報量に限りがあり、時差が生じるため、社協ホームページの充実を図りながら、QRコードの活用により最短な情報発信を目指していきたいと思っております。早速、下記冊子をホームページに掲載しておりますのでQRコードをカメラアプリなどで読み込み閲覧できますので紹介します。



令和8年度社協のしおりの発行について



令和8年度福祉のネットワーク推進事業のしおり発行について